

案件名称：神川町国土強靱化地域計画（案）

1	意見募集期間	令和3年2月8日（月）～2月26日（金）		
2	意見提出者	1名		
3	意見提出件数	5件		
4 意見内容				
No.	提出された意見等	件数	実施機関の考え方	修正等の対応
1	神川は生活圏が医療も含め群馬も入るので、各橋の崩落等には言及しないのか。（2年前の台風では八高線橋の事例があった。）	1	群馬県と県境の橋は、橋ごとに道路管理者が異なります。町管理分は、「神川町橋梁長寿命化計画」に基づいた予防保全型の修繕を確実に実施することで、災害時の落橋を防止する旨の記載をしております。 埼玉県及び群馬県管理の橋につきましては、全て耐震補強工事が完了しております。また、それぞれの道路管理者に対し、必要に応じて修繕をお願いする要望事項として記載をしております。	無
2	「普段から風呂の水を貯める」のは、今は自動が多いので時代に合わないのではないのか。	1	災害時には、飲料水のほか生活用水の確保も必要です。一般的な浴槽が約180ℓあり、これらをトイレ等に利用することができ、現在の浴槽でも貯めることは可能と思われます。どのご家庭でも簡単にできる災害に対する備えですので、是非普段から実践して頂きたいと考えております。	無
3	町営グラウンド利用の代替検討は早めに行い訓練して頂きたい。ルートも農免道もJR下は危険ではないのか。	1	町営グラウンド利用の代替検討はご意見として承ります。 ルートにつきましては、 ①JRが東西を貫いているため、ルートを変更してもJRを回避することはできない。 ②高架化する場合は、相応の費用が発生する。 これらの理由により、費用対効果を鑑みますと現状のルートでやむを得ないと思われまます。 なお、町営グラウンドの代替箇所が決定していない状況であることから、現状におけるルート整備であり、代替箇所が決定した際は、周辺の道路状況により新たなルート整備が必要になると考えております。	無

4	<p>児童生徒の登校時は学校で行うが、下校時、学童保育や地域の関わり、役割、行政の役割はどうか。保護者が帰れない場合の対応は。</p>	1	<p>当計画においては、その他の計画の指針となるものになります。つきましては、それぞれの詳細な内容まで当計画内に記載する予定はございません。</p>	無
5	<p>SDGsの目標としても、林業、農業整備は課題ですので、力を入れて頂きたい。</p>	1	<p>貴重なご意見ありがとうございました。</p>	無